

# 情報提供

那医発第 352 号  
令和 4 年 10 月 6 日

施設長 各位

那覇市医師会  
会 長 友利博朗



平素より医師会事業へのご支援ご協力賜り感謝申し上げます。  
沖縄県医師会より『令和 4 年度沖縄子供の貧困緊急対策事業女性の避妊に係る相談支援事業「10 代 20 代のヒニン相談」について（周知依頼）』の通知が届きましたのでご案内申し上げます。

別紙は当会ホームページにも掲載致しますので、お手数ですがダウンロードをお願いします。

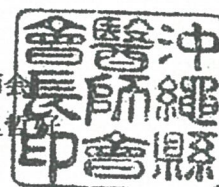
☆ 問合せ先（那覇市医師会 事務局：宮城・前泊 / 電話 098-868-7579）

記

冲医発第 968号  
令和 4年10月 3日

地区医師会長 殿

沖縄県医師会  
会長 安里信好



## 令和 4 年度沖縄子供の貧困緊急対策事業女性の避妊に係る相談支援事業 「10 代 20 代のヒニン相談」について（周知依頼）

今般、一般社団法人ある代表理事より、標記文書が発出されましたのでお知らせ致します。  
本件は、令和 4 年度沖縄子供の貧困緊急対策事業女性の避妊に係る相談支援事業「10 代 20 代のヒニン相談」についての通知となっております。

こちらの事業では、避妊リングの装着に係る費用の補助（リング代・性感染症検査料・再診費用）の他、SNS 相談及び人権・性・コミュニケーションスキル学習もセットで実施しております。

期間は、2022 年 7 月から 2023 年 3 月で、対象は 10 代から 25 歳くらいまでとなっております。詳細については、一般社団法人あるのホームページ等をご覧ください。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知の上、貴管下会員への周知方につきご高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

記

一般社団法人あるホームページ

<https://aru-okinawa.jp/>

- 令和 4 年度沖縄子供の貧困緊急対策事業女性の避妊に係る相談支援事業「10 代 20 代のヒニン相談」(周知ご協力のお願い) (2022 年 9 月 20 日 (ARU 第 15 号))

※関係文書は文書管理システムへ掲載いたします。

沖縄県医師会事務局業務 2 課：赤嶺  
TEL：098-888-0087  
FAX：098-888-0089  
g2@okinawa.med.or.jp



A R U 発15号  
2022年9月20日  
一般社団法人ある  
代表理事 棚原喜美枝  
(公印省略)

関係機関各位 様

令和4年度沖縄子供の貧困緊急対策事業  
女性の避妊に係る相談支援事業  
「10代20代のヒニン相談」(周知ご協力をお願い)

仲秋の候、貴方様におかれましてはますますご清祥のことと存じます。

日頃から若年母子支援へのご尽力に深い敬意を表します。

この度、内閣府では沖縄子供の貧困緊急対策事業の一環として、沖縄の若年女性が、より十分な知識を持って自分の将来の人生計画を描けるよう、避妊などに悩んでいる女性を対象に、女性相談員による相談支援を実施することになり、当法人が受託・実施しております。

本事業では、避妊リングの装着に係る費用の補助(リング代・性感染症検査料・再診費用)の他、SNS相談および人権・性・コミュニケーションスキル学習もセットで実施しております。

つきましては、ちらしを同封いたしますので、ぜひ必要な方へ情報を提供いただければ幸いです。お忙しい折とは存じますが、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

事業名：沖縄の女性の避妊に係る相談支援事業 (R4年7月 開始初年度)

「10代20代のヒニン(避妊)相談☆ARU～わたしの体はわたしのもの～」

期 間：2022年7月～2023年3月

対 象：10代～25歳くらいまで

詳細は裏面またはHPをご覧ください📄

【内閣府委託団体：一般社団法人ある 電話 080-1703-9738 (担当 安里)】

一人ひとりの「あるがまま」を大事にしたい

一般社団法人 **ある**

パートナーが  
わかってくれない

好きだけど  
しょうらい  
将来も大事に  
したい

だって  
ヒニンする  
お金ないし

ヒニンってなに？  
どうしたらいいの？

にんしんしないか  
しんぱい  
いつも心配...

デキてもいいとは思ってない

自分のことは  
自分で決めたい

10代20代の

# ヒニン相談

わたしのからだはわたしのもの

ホントは  
「イヤ」って  
言いたい

今赤ちゃん  
できたら  
こま  
困るけど

せい  
性のこと色々  
知りたいな

しっぱい  
失敗  
しちゃった  
どうしよう...

なんて言えば  
いいのかな？

これって  
せいぼうりよく  
性暴力かな...

くっついてると  
気持ちいい

あそ  
「遊んでる女」※  
なんて言わないで

相談内容 ヒニン(避妊)に関する相談

- ① SNS相談：ヒニン(避妊)について知りたい・なやんでいる
- ② ヒニン(避妊)リングを希望
- ③ 性教育講演会・グループ学習を希望

A: 人権学習 B: 性の学習 C: 人生計画・コミュニケーションスキル学習

対象 沖縄県内に住んでいる10代20代の女性(体の性・性自認・性別を決めていない人含む)

申込方法 LINE・メール・FAX・フォーム・電話

相談を受ける人 社会福祉士・キャリアコンサルタント・助産師・  
保健師・精神保健福祉士など

※病院へいっしょに行きたくて欲しい人は対応できます

【お問合せ】一般社団法人ある 080-1703-9738

内閣府「沖縄子どもの貧困緊急対策事業(女性の避妊に係る相談支援事業)」

一人ひとりの「あるがまま」を大事にしたい

一般社団法人 **ある**



ひとりじゃないよ☆  
~いっしょに考えよう~

↓ お申し込みはこちら ↓

LINE

e-mail



10代20代の

内閣府「沖縄子供の貧困緊急対策事業(女性の避妊に係る相談支援事業)」

# ヒニン相談

わたしのからだはわたしのもの

## 希望者情報

ひとりじゃないよ☆ ~いっしょに考えよう~

ふりがな 名前	年齢 歳 <small>※10代20代が対象です</small>
電話	住所 沖縄県
相談内容 <input type="checkbox"/> ①SNS相談:ヒニン(避妊)について知りたい・なやんでいる <small>✓をつけてください いくつでもOK!</small>	
<input type="checkbox"/> ②ヒニン(避妊)リングを希望	
<input type="checkbox"/> ③性教育講演会・グループ学習を希望	
<input type="checkbox"/> A:人権学習 <input type="checkbox"/> B:性の学習 <input type="checkbox"/> C:コミュニケーション学習 キャリア設計	

※関係機関記入欄(希望者本人が申込みの場合は不要です)

所属

住所

電話番号

ふりがな  
担当者名

職種

依頼理由

### 実施の流れ

- ①申込み (LINE、メール、FAX、電話、フォーム)
- ②3日以内に「ある」より連絡  
(連絡がない場合はお電話ください)
- ③調整後実施



HP

一人ひとりの「あるがまま」を大事にしたい

一般社団法人 **ある**



【お問合せ】080-1703-9738

# 10代ママくらぶ

毎月2回 那覇・浦添にて開催

あたしの  
どう思ってる  
のかなあ...

今日  
ピンチ

カッコ  
行きたい  
なあ

子育ておもしろ〜い

同じ10代だから  
なんでも聞ける！話せる！  
だからうれしかった

ママだって  
夜遊び  
したい〜



赤ちゃんもよろこぶ  
タッチケアで  
ママとのきずなアップ♡

ひとりに  
なりたい

友達は今ごろ  
どうしてる



Twitterやつてます♪  
「10代ママくらぶ」で検索してね

送迎が必要な方にも対応します。ご連絡ください！

お問い合わせ先

一人ひとりの「あるがまま」を大事にしたい  
一般社団法人 **ある**

代表理事 棚原 喜美枝  
事務員

住所：901-2104 沖縄県浦添市当山2丁目5番6号  
ウエストヴィラ21\_301

HP：https://aru-okinawa.jp/

FB：一般社団法人ある (@osannokai)

電話：090-9785-4901 (性教育/菊谷)

080-1703-9738 (10代ママくらぶ/安里)

070-5815-6905 (誕生祝関連/安里)



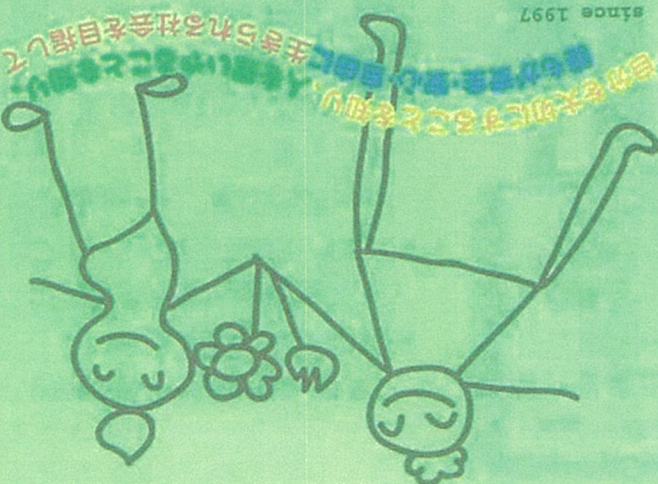
## 「ある」の活動をサポートしてください

「10代ママが赤ちゃんと成長するための子育て支援と居場所の運営」  
に寄付金は活用させていただきます。毎月引落しのほか、ご都合のよい  
時(不定期)にご希望の金額でご寄付いただくこともできます。詳しくは  
上記QRコードよりHP「サポートのお願い」をご参照ください。

202205

\* 無断転載を禁じます。

Since 1997  
自分を支えたいママを応援する  
ママを応援するママを応援する  
ママを応援するママを応援する



# 一人ひとりの「あるがまま」を大事にしたい 一般社団法人 **ある**

(私らしいお産を考える会)

生の声をきこう!



3つの活動

10代ママくらぶ

10代ママくらぶ

10代ママくらぶ

10代ママくらぶ

10代ママくらぶ

こどもとおとなの  
自己肯定感を育む

# 誕生死体験当事者と家族の分かち合いの集い



2か月ごとに  
当事者の集いを  
行なっています。

## 参加した方の感想

- ◆「どんな心の状態のあなたでもいいんですよ。お話を聞かせてください」という会のスタイルがとても安心できました。
- ◆同じ経験をされた方々と出会えたことは、自分にとって大きな転機のように感じました。
- ◆自分だけじゃないと思え、安心しました。
- ◆家では話せない心の内を話せてスッキリしました。

担当：あさと070-5815-6905  
osannokai03@ymobile.ne.jp  
開催日は<https://osannokai.ti-da.net/>でお知らせします

## 赤ちゃんとお別れに 寄りそって

流産・死産・誕生死で  
赤ちゃんを亡くされたお母さんとご家族へ



当事者であるお母さんとご家族、周りの方へ向けた冊子を発行しています。自決からの変化、こころの変化について、赤ちゃんのお別れ・身近な人との関わり方・情報一覧。定価300円、当集いの方は無料で配布しています。

～こどもとおとなのための包括的性教育～

## いのちの教室

生まれるまでの追体験とからだ学習を通して一人ひとりがかけがえない存在であることを人権を軸に伝える体験型ワークショップ。

性の話はまだ早いかなと思いましたが、自分のからだを大切にするために、きちんと伝えることが大切だと感じました(小学生の保護者)

羊水のゆりがこてゆーらゆら

せいしとらんしかつながっているところがいんしょうにのこりました(小)

ぼくはどうやって生まれてきたか、わかってよかったです(小)

10人10色一人ひとりちがっていい。



産道トンネルを出て来た瞬間、やっと会えた時の感動を思い出しました(小学生の保護者)



## わたしのからだはわたしのもの



●4歳～小2●  
プライベートパーツや「赤ちゃんはどこから?」を遊びで伝える

●小3～小6●  
思春期の二次性徴、月経、射精、からだの変化について学ぶ

●中学～高校●  
性の多様性、性の自己決定、恋愛や性的同意など正しい知識を科学的に学ぶ

●おとな向け●  
自分やパートナーを尊重するために、子どもに性を伝えるために学ぶ

## 出前講座をお届けします!

幼稚園、小学校、学童クラブ、児童福祉施設、PTA、企業など、ニーズに合わせたプログラムをお届けします。

1ワークにつき、10～35人、90～120分、1万円～(※詳細相談に応じます)  
お気軽にお電話ください!

担当：菊谷 090-9785-4901